

チェックシート
ス ト ッ パ ー ル ー フ
中 間 検 査

責任施工業者				
工 事 名				
区 分	チェックポイント	良	否	改善方法
材 料	溝板の厚さは、0.35mm以上で且つ仕様書通りの厚さが使用されているか。			
	下葺材は、改質アスファルトルーフィング(ゴムアス系)を使用しているか。			
墨 出 し	割付け、墨出しは、施工図通りであるか。			
	ストッパールーフ本体の水勾配は、1/100以上あるか。			
下 地 の 状 態	断熱材の使用は指定してあるか。使用の場合、同等又は同等以上の品質であるか。			
	下葺材の重ねは、100mm以上で横貼りとなっているか。又、縦方向200mm以上あるか。			
シーリング材	ハゼに2mm×8mm以上のブチルテープが貼られているか。又、シーリング材はSSシールを使用しているか。			
吊 り 子	固定釘は、有効打込み長さ45mm以上のものを使用して垂木に止めてあるか。			
	垂直最深積雪量110cm以上の多雪地帯では、屋根全面に厚さ0.8mm以上のハゼ部補強材を使用しているか。			
唐 草 け ら ば 納 め	唐草、けらばを釘止めとする場合、釘の長さは32mm以上を使用し、500mm以内の間隔で取り付けられているか。			
	継ぎ目重ねは、30mm以上となっているか。			
	垂れ下がりは、野地板等より10mm以上下がっているか。			
谷 納 め	谷板巾は、200mm以内であるか。			
	谷板、屋根板、取合部分にブチルテープ30～50mmが貼り付けられているか。			
	掴み込み部分にシーリング材を充填してあるか。			
水 上 端 部	立上り部分は、八千代折りを基準とし、水返しを付けてあるか。			
適 用				

検 査 日	年 月 日	再 検 査 日	年 月 日
-------	-------	---------	-------

上記項目に従い検査を行ったことを認めます。

年 月 日

株式会社 全日本建築板金保証センター北海道支部長 殿

支部長	委員長		事務局

検 査 員 氏 名

検査員資格番号

チェックシート ス ト ッ パ ー ル ー フ

完 成 検 査

責任施工業者				
工 事 名				
区 分	チェックポイント	良	否	改善方法
棟 納 め	棟包みは、棟板に32mm以上の釘を500mm間隔以内で止めてあるか。(防水テープでも可)			
	棟包みは、ハゼ組とする方法で施工してあるか。			
	棟包みの垂れ下がり部分は、溝板まで下げてあるか。			
水 上 部 分 及 び 登 り の 雨 押 え	雨押え立上りは、120mm以上の立上りとし、水返しを付けてあるか。(防水テープでも可)			
	棟納めに準じて止めてあるか。			
シ ー リ ン グ	各部分の必要な箇所へのシールは出来ているか。			
そ の 他	屋根材の表面に傷はないか。又、タッチアップ等の補修がされているか。			
	屋根の上や関係する場所の清掃は行われているか。			
	販売業者の講習を受講しているか。			
適 用				

※ この他、仕様は、SS-ROOF(マキタ式スノーストッパールーフ)標準マニュアルに準ずる。

検 査 日	年 月 日	再 検 査 日	年 月 日
-------	-------	---------	-------

上記項目に従い検査を行ったことを認めます。

年 月 日

株式会社 全日本建築板金保証センター北海道支部長 殿

支部長	委員長		事務局

検 査 員 氏 名

検査員資格番号